

人・農地プラン アンケート集計 箸尾・川東

広陵町役場 地域振興課

年齢構成について

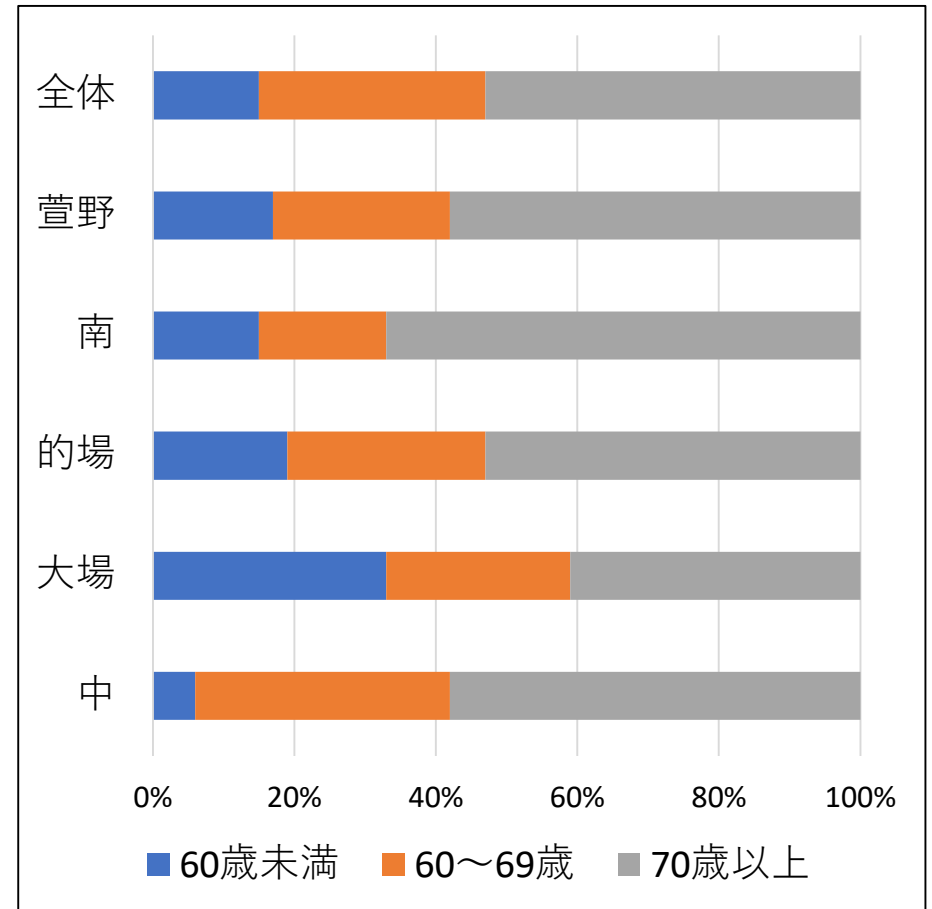
町全体における各年齢の構成比

60歳未満	15%
60～69歳	32%
70歳以上	53%

大場地区では、69歳以下の農業者の割合が6割近くなっている。

その一方で、南地区では、70歳以上の農業者の割合が6割を超えている。

また、中地区では、60歳未満の農業者の割合が非常に低くなっている。



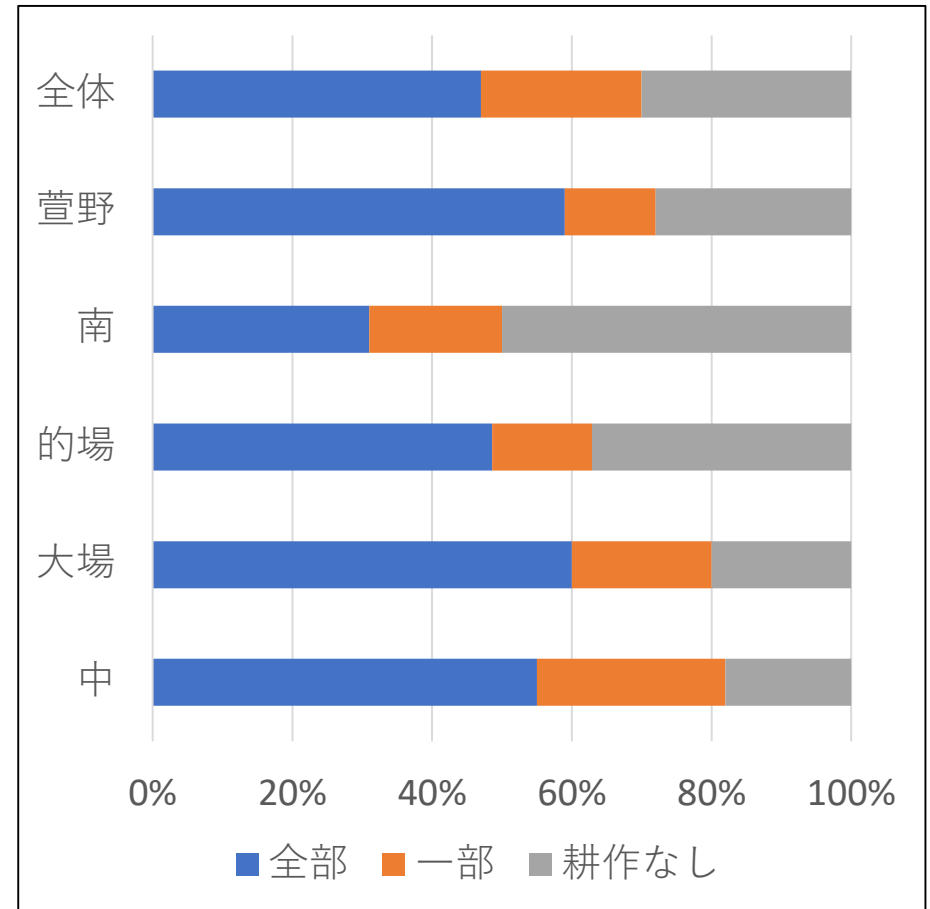
耕作状況について

町全体の耕作状況の構成比

全部自作している	47%
一部自作している	23%
耕作していない	30%

南地区以外の地区では、全部自作をしている農業者の割合が全体より高くなっており、大場地区及び中地区では、一部自作している農業者も含めると8割近くの農業者が耕作を行っている。

南地区では、一部自作を含めた自作している方の割合が低く、5割程度となっている。



後継者について

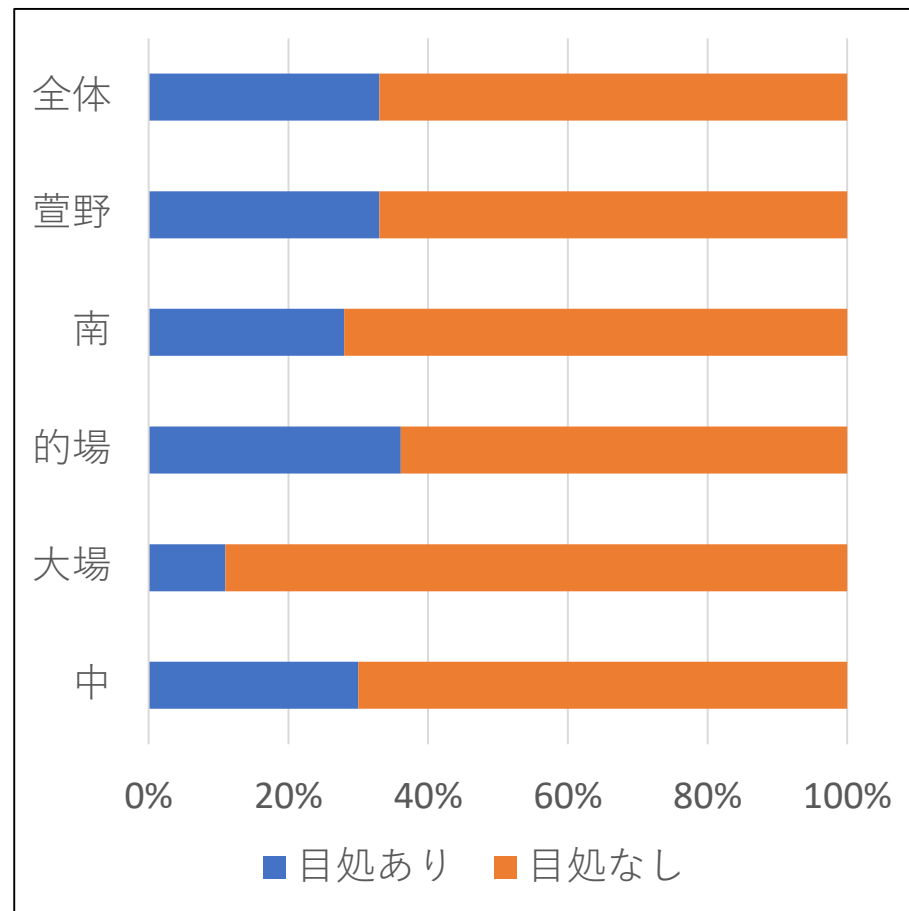
町全体における後継者の状況

後継者の目処あり 33%

後継者の目処なし 67%

的場地区では、後継者の目途のある農業者が4割以上いる一方で、大場地区では1割程度しかいない状況である。

その他の地区では、町全体と同じかわずかに低くなっている。



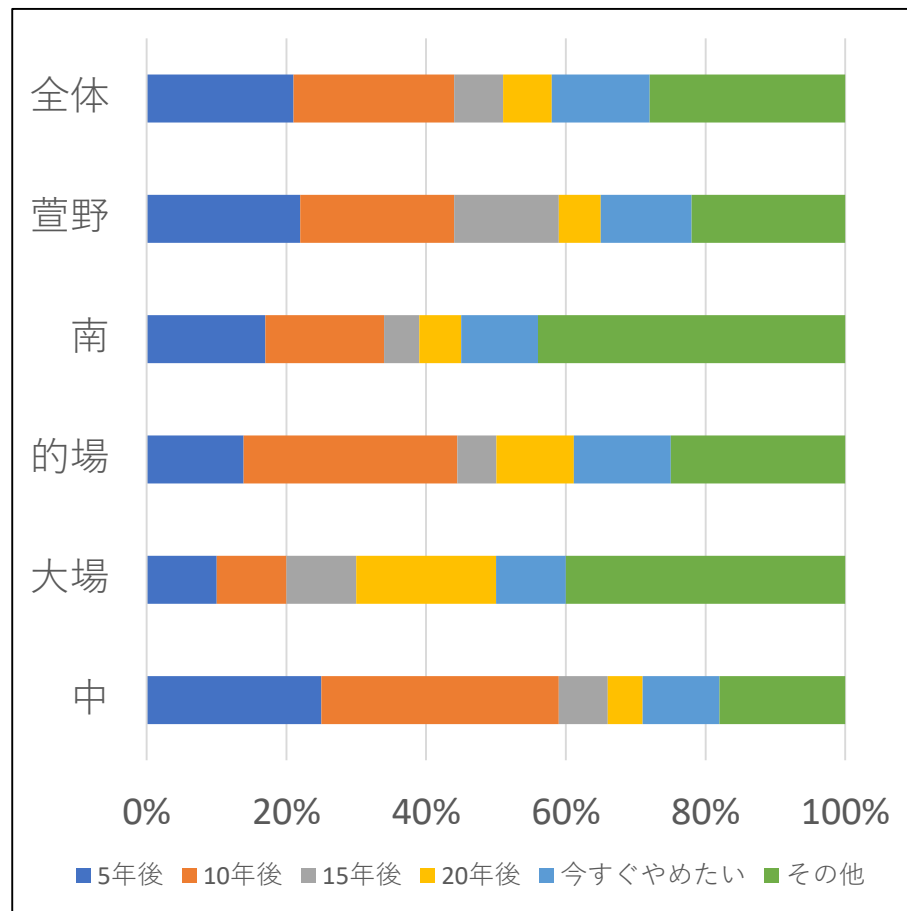
営農継続期間について

町全体における営農継続期間の状況

5年後まで継続	21%
10年後まで継続	23%
15年後まで継続	7%
20年後まで継続	7%
今すぐやめたい	14%
その他	28%

大場地区を除く地区で、「今すぐやめたい」を含めた10年以内に営農終了を考えている方の割合が高くなっており、中地区では7割近い値となっている。

大場地区では、20年後まで営農を継続したいと考えている方の割合が高くなっている。



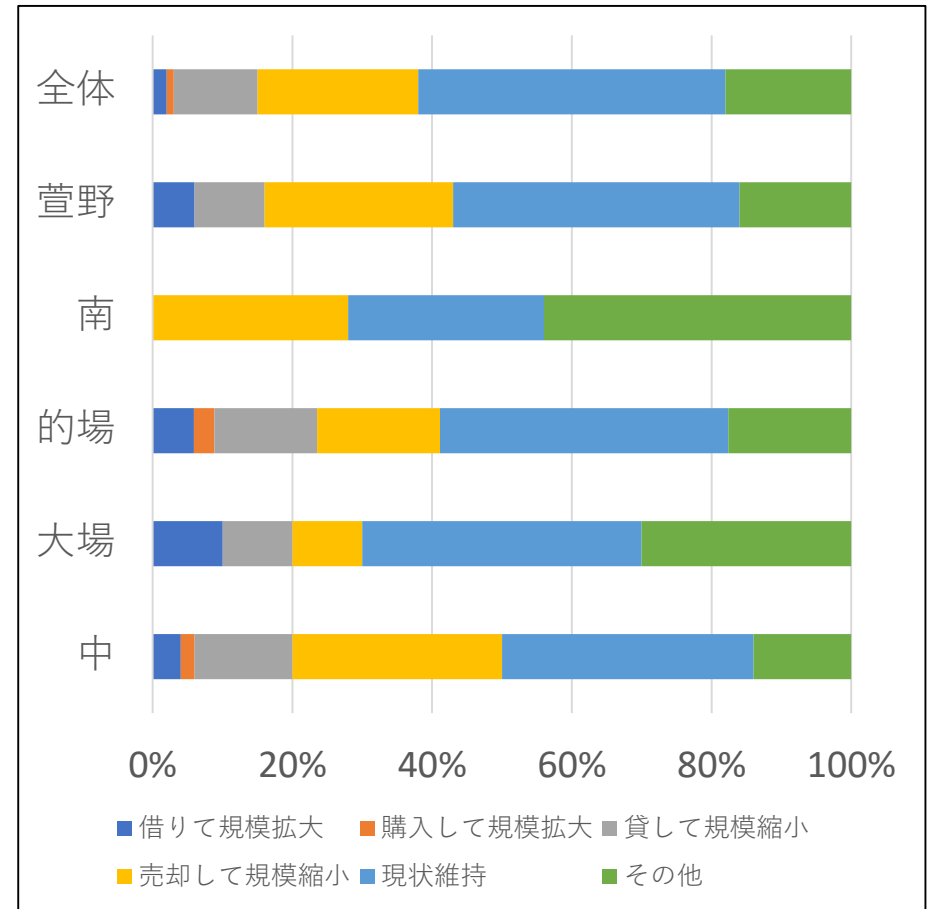
将来的な営農規模について

町全体における営農規模の状況

借りて規模拡大	2%
購入して規模拡大	1%
貸して規模縮小	12%
売却して規模縮小	23%
現状維持	44%
その他	18%

いずれの地区でも、現状維持の意向を持つ方の割合は町全体と同程度となっている。

規模縮小の意向に関しては、農地を売却して規模縮小をしたいと考えている方の割合が多い。



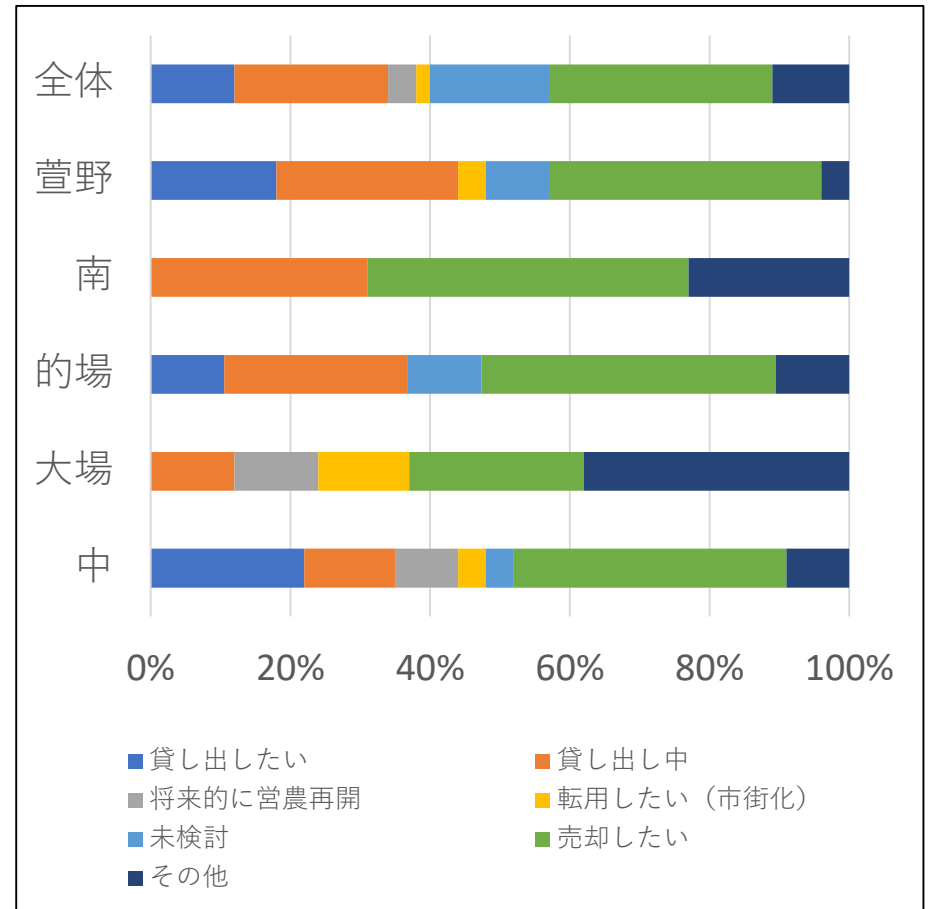
耕作していない農地について

町全体における耕作していない農地の意向

貸し出したい	12%
貸し出し中	23%
将来的に営農再開	4%
転用したい（市街化区域）	2%
未検討	16%
売却したい	32%
その他	11%

いずれの地区でも、売却したいの割合は高くなっている。

大場地区及び中地区では将来的に営農を再開したいと考えている方がわずかにいる。



集落における農業の発展について

集落の農業の発展において必要なものの状況

農地の集約	30%
鳥獣害対策の実施	4%
農地等の基盤整備	15%
高収益作物の作付	6%
新規就農者の育成	4%
集落営農による外部人材雇用	13%
その他	28%

南地区では、基盤整備が必要と考えている方の割合が高く、それ以外の地区では農地の集約が必要であると考えている方の割合が高くなっている。

